

参考資料

平成 21 年度  
関東地方整備局予算の概要

(神奈川県)

平成 21 年 3 月

国土交通省関東地方整備局

## 【神奈川県】主要事業一覧

### ■ 河川関係

重点項目	直轄・補助	水系河川名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業元放による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
安全	直轄	多摩川水系多摩川	二ヶ領上河原堰改築	調布市 川崎市	堰改築のための詳細設計及びデーター製作等	流下能力の向上による洪水に対する安全度の向上	2.6	継続
安全	直轄	多摩川水系多摩川	高規格堤防整備事業(港町地区)	川崎市	護岸整備、盛土工事	超過洪水による壊滅的な被害の防止、安全で快適なまちづくりの実現	7.4	継続
安全	補助	—	早雲山地区すべり対策事業	足柄下郡箱根町	アンカーワーク	地すべり災害を防止し、人家、県道、観光施設(温泉等)を保全	0.6	継続

### ■ 道路関係

重点項目	直轄・補助	道路:路線名	事業名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	直轄	国道468号	首都圏中央連絡自動車道	横浜市～藤沢市～相模原市	工事・用地、調査設計推進	首都圏中核都市を連絡する環状道路の整備による交通混雑の緩和	349.3	継続
安全	直轄	国道20号	大垂水橋橋梁補修	相模原市	床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライサイクルコストの大幅な縮減	1.2	H21年度完成予定
安全	直轄	国道16号	本村高架橋橋梁補修	横浜市	床版補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライサイクルコストの大幅な縮減	3.3	継続
安全	直轄	国道246号	新二子橋橋梁補修	川崎市	桁補修等の予防的修繕工事	予防的修繕による橋梁の長寿命化により、ライサイクルコストの大幅な縮減	1.3	H21年度完成予定
暮らし	直轄	国道1号	二宮地区歩道整備	中郡 二宮町	歩道のバリアフリー化	高齢者、車いす利用者等の移動性向上	1.4	継続
暮らし	直轄	国道16号	相模原駅周辺自転車道整備	相模原市	自転車道の整備	安全な歩道・自転車走行空間の実現	1.9	H21年度完成予定
暮らし	直轄	国道357号	金沢地区自転車道整備	横浜市	自転車道の整備	安全な歩道・自転車走行空間の実現	0.3	継続
環境	直轄	国道1号	原宿交差点改良	横浜市	工事推進	戸塚区原宿における交通混雑の緩和	13.0	継続
活力	補助	一般県道	長竹川尻	相模原市	バイパス整備	現道混雑緩和・地域間連携強化	0.5	継続

### ■ 港湾空港関係

重点項目	直轄・補助	港湾空港名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	直轄	横浜港南本牧ふ頭地	国際海上コンテナターミナル(耐震強化岸壁)整備事業	横浜市	本体工及び付属工を実施	物流コストの低減と産業の国際競争力の強化に寄与。また、大規模地震後の国際コンテナ輸送の確保	105.0	継続
活力	直轄	横浜港本牧地区	国際海上コンテナターミナル整備事業	横浜市	航路泊地の浚渫及び岸壁の本体工事を実施	物流コスト低減による産業の国際競争力の強化	28.3	継続
活力	直轄	川崎港東扇島～水江町地区	臨港道路整備事業	川崎市	現地調査及び基本設計等を実施	輸送費用の削減、輸送時間の短縮及び排出ガスの減少、リダンシャンシーの確保	2.1	新規

## 【神奈川県】主要事業一覧

### ■ 港湾空港関係

重点項目	直轄・補助	港湾空港名	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	補助	横浜港本牧地区	臨港道路整備事業	横浜市	上部工(架設)等を実施	港湾物流の円滑且つ効率化、渋滞解消	5.2	H21年度完成予定
安全	補助	横須賀港海岸	侵食対策事業	横須賀市	離岸堤の整備の実施	海岸侵食等による災害からの地域住民の安全・安心を確保	2.5	継続
環境	補助	横浜港南本牧ふ頭地区	廃棄物理立護岸整備事業	横浜市	地盤改良工の実施	循環的利用のできない廃棄物等を適正に処分	29.0	継続
環境	補助	川崎港浮島2期地区	廃棄物理立護岸整備事業	川崎市	地盤改良工の実施	循環的利用のできない廃棄物等を適正に処分	18.0	継続

### ■ 都市・住宅関係

重点項目	直轄・補助	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果	事業費(億円)	新規・継続・完成予定
活力	補助	小杉町3丁目中央地区市街地再開発事業	川崎市	商業、業務、住宅、駐車場の整備に向けた実施設計・建物補償等	広域拠点に相応しいまちづくり等	9.7	継続
安全	補助	横浜市公共下水道事業 (新羽末広幹線)	横浜市	新羽末広幹線の雨水戸留幹線としての整備を推進(シールド工: φ 6500)	鶴見川中下流域の治水安全度の向上及び、当該地域の浸水被害の軽減	288.9	継続
安全	補助	神奈川県住宅・建築物安全ストック形成事業	神奈川県全域	住宅・建築物ストックの最低限の安全性確保を総合的かつ効率的に促進することを目的とした住宅・建築物の耐震診断・耐震改修等を促進	居住者及び地域住民の安全・安心の確保	16.1	継続
安全	補助	横浜動物の森公園都市公園事業	横浜市	用地取得及びアフリカサバンナゾーンの設計、整備を支援	約50千人の避難場所となる公園であり、防災に配慮した緑の拠点を確保	4.0	継続
安全	補助	涉谷南部地区住宅市街地総合整備事業(密集型)	大和市	老朽化建築物等除却買収、パーキングの整備等	防災性の向上と良好な住環境の向上等	6.9	継続
暮らし	補助	神奈川県地域地域住宅交付金	神奈川県全域	公営住宅建設、民間住宅の耐震改修等	バリアフリー化された住宅の割合の向上、最低居住水準未満世帯の割合の低減等	121.9	継続
暮らし	補助	戸塚駅前中央地区土地地区画整理事業	横浜市	都市計画道路の整備、建物移転補償、宅地造成工事	大崎切問題の解消と、分断された地区の一体化や商業地の活性化	1.0	継続
環境	補助	鎌倉中央公園都市公園事業	鎌倉市	用地取得を支援	公園区域のうち過半の部分が自然地であり、生物多様性の確保に資する良好な自然的環境基盤を保全	6.3	継続

## 【神奈川県】 主要事業一覧

### ■ 営繕関係

重点項目	直轄・補助		施設名等	事業(地区)名	市町村名	H21年度実施内容	事業完成による効果 (億円)	事業費・新規・継続 完成予定
	直轄	補助						
活力 安全暮らし 環境	直轄	※横浜地方合同	※横浜地方合同庁舎	※横浜地方合同庁舎	横浜市	敷地調査の実施。	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせてバリヤフリー化及び地球温暖化対策を推進(PFI手法の活用による整備)	0.05 新規
安全暮らし 環境	直轄	※横須賀地方合同	※横須賀地方合同庁舎	※横須賀地方合同庁舎	横須賀市	敷地調査の実施。	官庁施設としての防災拠点機能を強化、あわせてバリヤフリー化及び地球温暖化対策を推進	0.03 新規

(注)地方分権改革の検討の対象となるた「8府省15系統の出先機関」が入居予定の※については、支出負担行為実施計画段階で、国の出先機関の改革に向けた工程表との関係を精査する事としている。

## 『活力』

## 【事業推進】

## 国道468号 首都圏中央連絡自動車道(神奈川県区間)

平成21年度事業費：349.3億円

よこはまし かまくらし ふじさわし ちがさきし さむかわまち  
 横浜市・鎌倉市・藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町  
 えびなし あつぎし さがみはらし あいかわまち  
 海老名市・厚木市・相模原市・愛川町

## 1. 事業の必要性及び概要

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、首都圏3環状の一つで、首都圏の環境改善、道路交通の円滑化等に資する延長約300kmの環状道路です。

このうち、神奈川県区間は、横浜市金沢区から相模原市城山町川尻までの延長50.4kmです。

## ○全体計画

事業箇所：神奈川県横浜市金沢区～相模原市城山町川尻

延長：L = 50.4 km

事業内容：工事・用地・調査設計推進

全体工期：昭和63年度～

## 2. 平成21年度の予定

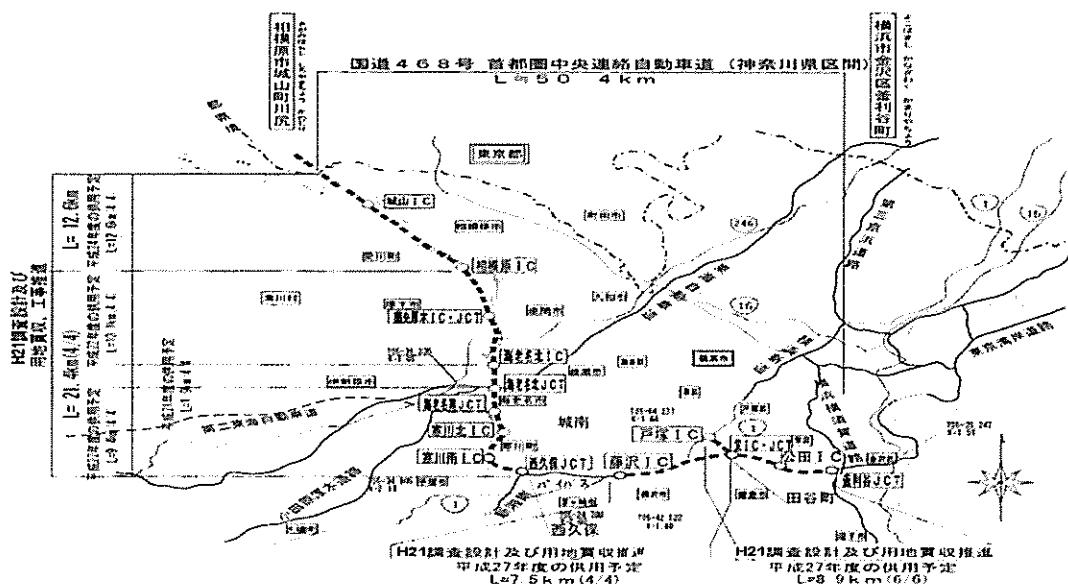
平成20年度は、調査設計、用地買収及び工事を推進しました。

引き続き、平成21年度も調査設計、用地買収、橋梁工事及びトンネル工事を推進していきます。

## 3. 期待される整備効果

本道路は、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津等の中核都市を連絡するとともに、東京湾アクアライン、東京外かく環状道路等と一体となって首都圏の広域的な幹線道路網を形成し、交通混雑解消や都市構造の再編成を図る重要な役割を担っています。

## 4. 位置図及び概要図



## 『安全』

【平成21年度完成予定】

国道246号新二子橋橋梁補修

平成21年度事業費：約1.3億円

かわさきし  
川崎市

## 1. 事業の必要性及び概要

国道246号新二子橋は、多摩川を渡河する橋梁で、1977年に架設された鋼橋であるが、架設後32年が経過しており、今後、疲労や劣化等の損傷が深刻になることが懸念されます。

このため、定期点検により確認された損傷が軽微な段階で補修を行い、安全で安心なサービスを提供します。

## ○全体計画

事業箇所：神奈川県川崎市高津区久地

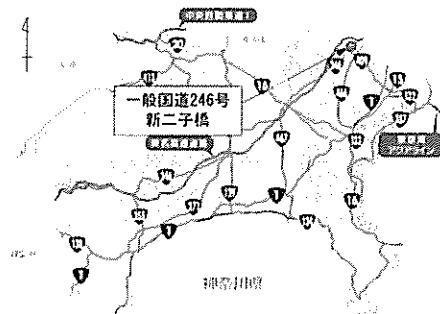
延長：L = 578m

事業内容：橋梁補修

全体工期：平成20年度～平成21年度予定

全体事業費：約2.4億円

## ○位置図



## 2. 平成21年度の予定

定期点検により、桁の損傷等が確認されたため、各部材における予防的修繕工事を実施します。

## 3. 期待される整備効果

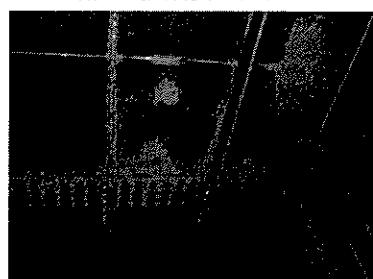
従来の事後的な修繕及び架替えから、早期に対策を講ずることにより長寿命化が見込まれる橋梁について、予防的な修繕を実施することにより、建設時から架替え時までの修繕・架替えにかかる単年度当たりのコストの大幅な縮減が期待できます。

## 4. 概要図

(橋梁全景)



(桁の損傷状況)



## 『暮らし』

【平成21年度完成予定】

## 国道16号 相模原駅周辺自転車道整備

平成21年度事業費：1.9億円

さがみはらし  
相模原市

## 1. 事業の必要性及び概要

今後の自転車走行に関する「緊急対策の実施」や「計画的な整備の推進」に向けたモデル地区として、国道16号相模原市中央一丁目地先において、歩行者・自転車・自動車が分離された自転車走行空間を整備します。

## ○全体計画

事業箇所 : 神奈川県相模原市中央一丁目  
 延長 : L = 430m  
 事業内容 : 自転車道設置、中央分離帯設置  
 全体工期 : 平成21年度  
 全体事業費 : 約3.1億円

## ○位置図



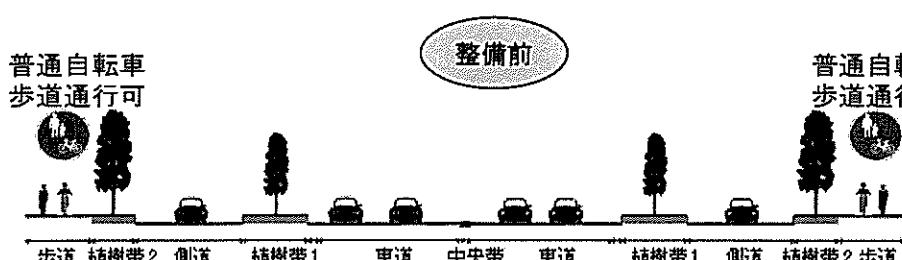
## 2. 平成21年度の予定

現況の車道及び自転車・歩行者道の幅員構成を見直す本体工事を行います。

## 3. 期待される整備効果

今後の自転車道の通行環境整備の模範となる事業を実施することにより、自転車道の整備促進を図ります。

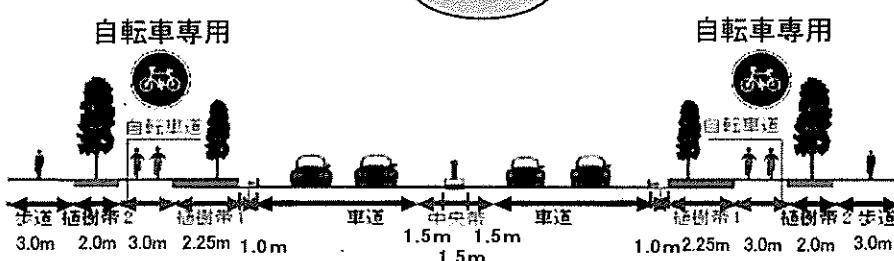
## 4. 概要図



現況



## 整備後



イメージ



## 『環 境』

## 【事業推進】

## 国道 1 号 原宿交差点改良

平成 21 年度事業費： 13 億円

よこはまし  
横浜市

## 1. 事業の必要性及び概要

原宿交差点は、国道 1 号と主要地方道原宿六ツ浦線（環状 4 号線）、主要地方道阿久和鎌倉線との交差点であり、近年の交通量の増加に伴い渋滞が慢性化していることから、交通混雑の緩和、交通安全の確保を目的とした延長約 0.8 km の交差点立体事業です。

## ○全体計画

事業箇所：神奈川県横浜市戸塚区原宿

延長：L=約 0.8 km

事業内容：トンネル工事等

全体計画：昭和 62 年度～

## 2. 平成 21 年度の予定

平成 20 年度は、東京方向（上り線）トンネル部の工事を推進しました。

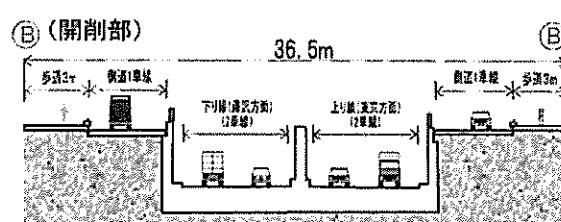
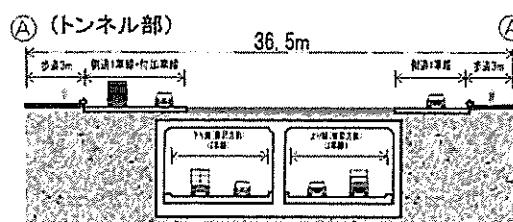
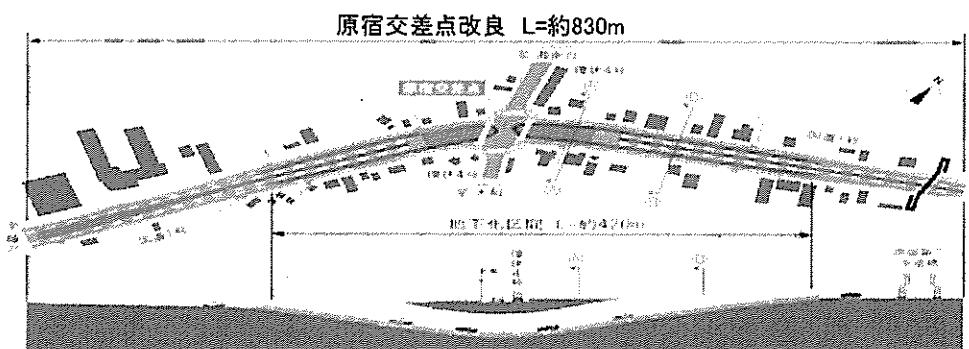
平成 21 年度では、東京方向（上り線）トンネル部を供用するとともに、藤沢方向（下り線）トンネル部の工事を推進します。

※東京方向（上り線）トンネル部供用予定：平成 21 年 4 月 4 日

## 3. 期待される整備効果

国道 1 号の通過交通と環状 4 号との出入り交通を分散することによって、交通混雑を解消し、横浜市の放射・環状方向の円滑な交通を確保します。

## 4. 位置図及び概要図



『活力』  
【事業推進】

一般県道 長竹川尻

平成21年度事業費：0.5億円

さがみはらし  
相模原市

### 1. 事業の必要性及び概要

一般県道 長竹川尻は、相模原市津久井町から同市城山町に至る県北地域を東西に走る主要幹線道路であり、津久井広域道路の一部を構成し、首都圏中央連絡自動車道（さがみ縦貫道路）の城山IC（仮称）への接続道路としての役割をもつ路線である。

#### ○全体計画

事業箇所：神奈川相模原市津久井町根小屋～神奈川県相模原市城山町小倉  
 延長：L=約2.4km（4車線）  
 着手予定：平成16年度から  
 全体事業費：約160億円

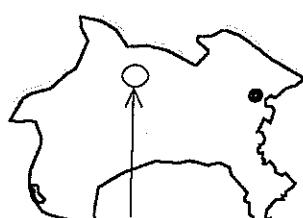
### 2. 平成21年度の予定

城山IC付近の埋蔵文化財調査及び道路改良工事を促進予定

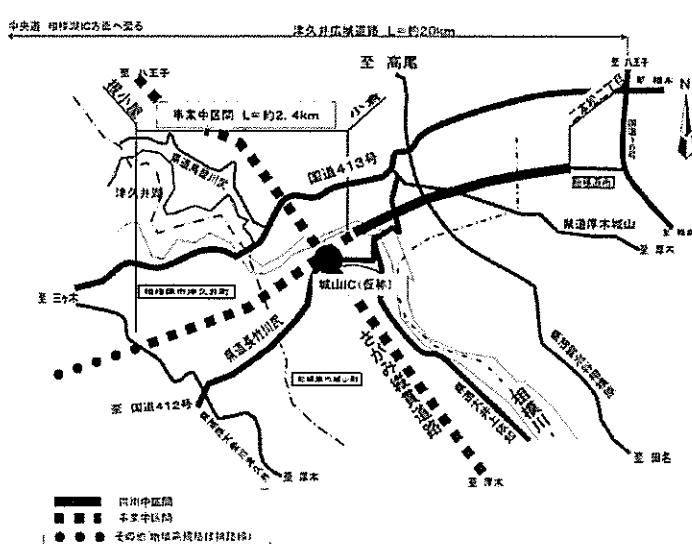
### 3. 期待される整備効果

広域的な交流や交通需要に対応し、県北地域における、産業・経済の発展のために重要な役割を担う。

### 4. 位置図及び概要図



事業箇所



『活力、安全』  
【事業推進】

よこはまこうみなみほんもくふとうちくこくさいかいじょう  
横浜港南本牧ふ頭地区国際海上コンテナターミナル（耐震強化岸壁）  
整備事業

たいしんきょうかがんべき  
平成21年度事業費：105億円

よこはまし  
横浜市

### 1. 事業の必要性及び概要

横浜港南本牧ふ頭地区は港内のコンテナ貨物の30%、全貨物の20%を取り扱う（H19年値）公共ふ頭であり、国内最新の超大型コンテナ船にも対応できる22列対応型メガ・ガントリークーレンを有し、横浜港の国際競争力及び国際的ハブ機能強化に向けて整備がなされています。また、平成19年度からは国際コンテナ貨物需要の増加並びにコンテナ船の大型化に対応するため、世界標準となる水深ー16m級の岸壁を有する新たなコンテナターミナルを整備します。また、構造を耐震強化岸壁とすることで大規模地震時には、その機能を維持します。

#### ○全体計画

事業箇所：かながわけんよこはまし  
神奈川県横浜市  
事業内容：岸壁（水深16m）（耐震強化）等  
全体现工期：平成19年度～平成24年度予定  
全体事業費：約435億円

### 2. 平成21年度の予定

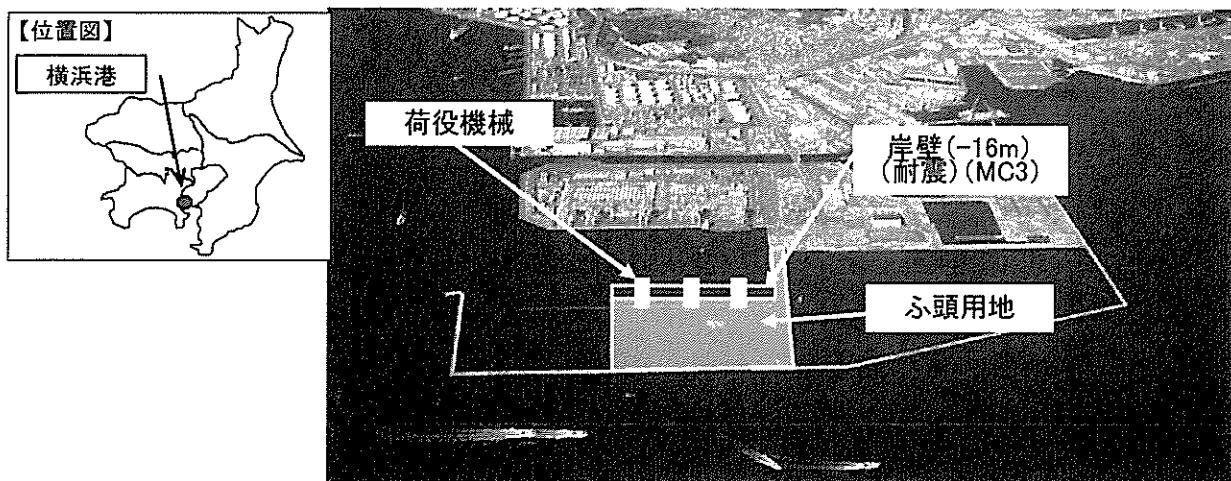
本体工及び付属工を実施します。

### 3. 期待される整備効果

世界標準となるコンテナターミナルを整備することにより、8,000TEUクラスの大型コンテナ船の入港が可能となり、物流コストの低減及び産業立地環境の向上による関東圏全域の産業の国際競争力強化が図られます。

また、大規模地震時には、被災直後より国際コンテナ貨物輸送用の岸壁として機能します。

### 4. 位置図及び概要図



## 『活力』

## 【事業推進】

よこはまこうほんもくちくこくさいかいじょう  
**横浜港本牧地区国際海上コンテナターミナル整備事業**  
 平成21年度事業費：28億円

よこはまし  
**横浜市**

## 1. 事業の必要性及び概要

横浜港本牧地区は港内のコンテナ貨物の57%、全貨物の46%を取り扱う（H19年値）公共ふ頭であり、平成17年12月に本牧B・Cコンテナターミナルとして全面供用をしています。横浜港のスーパー中枢港湾の中核的施設としての機能強化を図るため、既存コンテナターミナルを増深改良します。

## ○全体計画

事業箇所：神奈川県横浜市  
 主要施設：航路・泊地（水深16m）、泊地（水深16m）  
                   岸壁（水深13m）（改良）、泊地（水深13m）  
 全体工期：平成19年度～平成22年度予定（B・C突堤）  
                   平成17年度～平成22年度予定（D突堤）  
 全体事業費：約53億円（B・C突堤）、約65億円（D突堤）

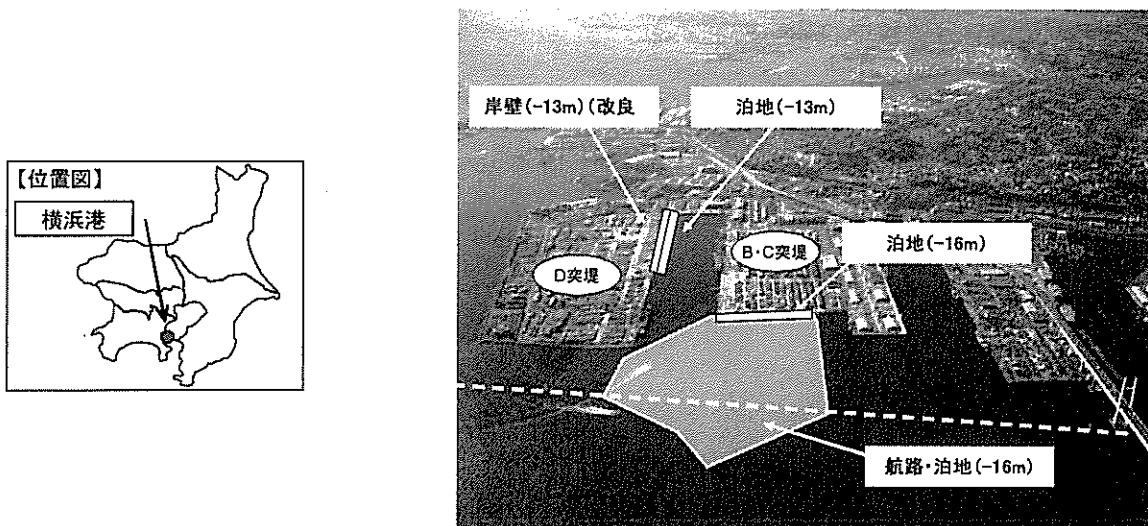
## 2. 平成21年度の予定

B・C突堤については、航路・泊地の浚渫工事を実施し、D突堤については老朽化した施設の撤去を行い、新たな岸壁の本体工等を実施します。

## 3. 期待される整備効果

既存のコンテナターミナルを増深改良することにより、大型コンテナ船の入港が可能となり、物流コストの低減と産業の国際競争力の強化が図られます。

## 4. 位置図及び概要図



## 『活 力』

## 【新規事業化】

かわさきこうひがしおうぎしま みずえちょううちくりんこうどううろせいびじぎょう  
川崎港東扇島～水江町地区臨港道路整備事業

平成21年度事業費：2.1億円

かわさきし  
川崎市

## 1. 事業の必要性及び概要

川崎港東扇島地区においては、今後進展する高度な物流機能の集積に伴い、保管・配送拠点として首都圏背後域との交通量の増加が見込まれています。

一方、東扇島地区への一般道路は、川崎港海底トンネルのみであり、慢性的な渋滞が生じているとともに、海底トンネルの危険物車両の通行制限により非効率な輸送が行われています。

このため、東扇島と水江町を結ぶ新たな臨港道路を整備することにより、交通を円滑化し効率的な流通経路の確保が図られます。

## ○全体計画

事 業 箇 所：神奈川県川崎市  
主 要 施 設：臨港道路  
全 体 工 期：平成21年度～平成28年度予定  
全 体 事 業 費：約540億円

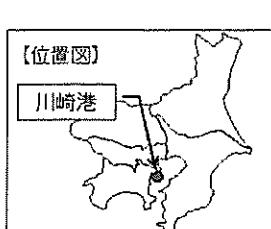
## 2. 平成21年度の予定

平成21年度は、現地調査及び基本設計等を実施します。

## 3. 期待される整備効果

新たな臨港道路を整備することにより、今後増加する物流の円滑かつ効率的な流通経路が確保され、物流機能の向上、首都圏域の産業の基盤強化が図られます。

更に、大規模災害時における内陸部への緊急物資輸送路のリダンダンシー確保やアクセス向上による就業者や新たな港湾利用者の就労環境の改善に期待されます。

4. 位置図  
及び概要図

## 『活力』

【平成21年度完成予定】

よこはまこうほんもくとうちくりんこうどううせいびじぎょう  
横浜港本牧ふ頭地区臨港道路整備事業

平成21年度事業費：5.2億円

よこはまし  
横浜市

### 1. 事業の必要性及び概要

港湾貨物の増大に伴う交通量の増加に対応し、港湾関連交通の円滑な陸上輸送を確保するため、臨港道路の整備をします。

#### ○全体計画

事 業 箇 所：かながわけんよこはまし  
主 要 施 設：神奈川県横浜市  
全 体 工 期：平成19年度～平成21年度予定  
全 体 事 業 費：約18億円

### 2. 平成21年度の予定

平成21年度は、上部工（架設）等を実施します。

### 3. 期待される整備効果

臨港道路を整備することにより、港湾関連車両など利用者サービスの向上が図られるとともに、港湾物流の円滑かつ効率化が図られます。

### 4. 位置図及び概要図



## 『環境』

## 【事業推進】

かわさきこううきしまにきちくはいきぶつうめたてごがんせいびじぎょう  
川崎港浮島2期地区廃棄物埋立護岸整備事業

平成21年度事業費：18億円

かわさきし  
川崎市

## 1. 事業の必要性及び概要

川崎市は、市内公共工事から発生する浚渫土砂や建設発生土、一般家庭から発生する一般廃棄物等を受け入れる廃棄物の最終処分場を内陸部に確保することが困難となっています。そのため、受入施設として浮島1期地区が竣工したのに引き続き、浮島2期地区に新たな海面処分場の整備を進めます。

## ○全体計画

事 業 箇 所：神奈川県川崎市  
 事 業 内 容：護岸延長 3,683m  
 全 体 工 期：平成5年度～平成25年度予定  
 全 体 事 業 費：約1,014億円

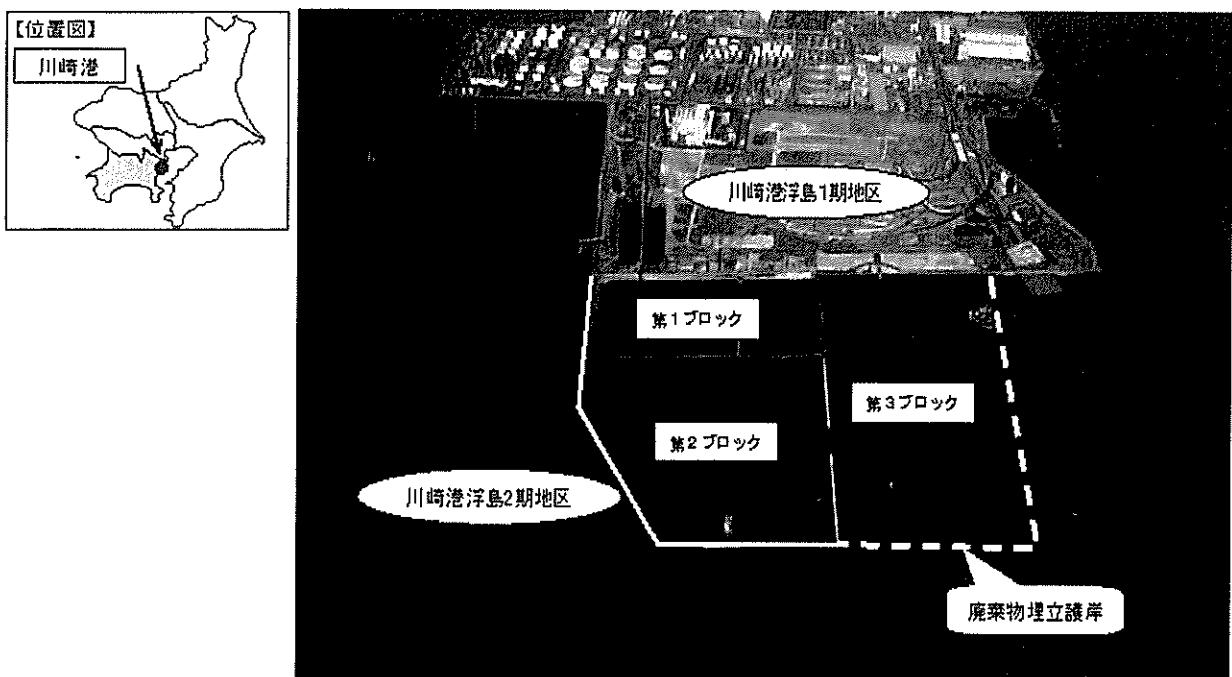
## 2. 平成21年度の予定

平成21年度は、第3ブロックの地盤改良工、基礎工、本体工を実施します。

## 3. 期待される整備効果

海面処分場を確保することにより、川崎港の浚渫土砂等の受入が可能となり、計画的な港湾事業の実施を図ることができるとともに、市内から発生する一般廃棄物、産業廃棄物の処分も可能となり、市内の環境保全に資することができます。

## 4. 位置図及び概要図



『安全』

【平成21年度一部完成予定】

かながわけんじゅうたく けんちくぶつあんぜんすとっくけいせいじぎょう

神奈川県住宅・建築物安全ストック形成事業

平成21年度事業費：16.1億円

神奈川県

1. 事業の必要性及び概要

住宅・建築物ストックの最低限の安全性確保を総合的かつ効率的に促進することを目的とした住宅・建築物の耐震診断・耐震改修等の促進事業。

○全体計画

事業箇所：神奈川県

事業内容：耐震改修等促進事業

全体事業費：約16億円

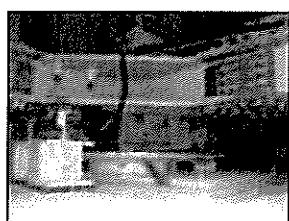
2. 平成21年度の予定

神奈川県内で行われている耐震改修等促進事業の中で、横浜市庁舎耐震改修事業については、重要な防災拠点施設であり、地震発生時に閉塞を防ぐべき緊急輸送道路沿道に存しているため、平成21年度の早期完成に向け支援します。

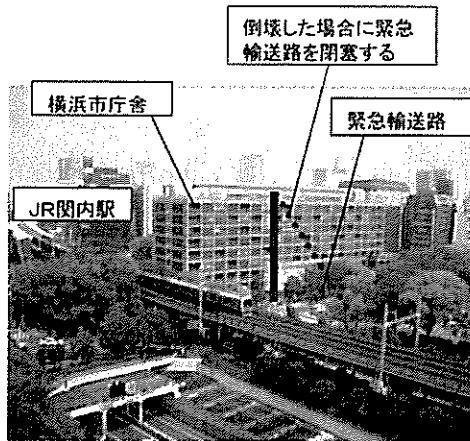
3. 期待される整備効果

居住者及び地域住民の安全・安心が図られます。特に、横浜市庁舎耐震改修事業は防災拠点となる建築物に耐震対策を実施することにより、災害時の復旧拠点としての機能確保が図られます。

4. 位置図及び概要図



地下に免震装置を設置



平成21年度完成予定の横浜市庁舎耐震改修事業

『活力』『安全』『暮らし』『環境』

【新規事業化】

よこはまちほうごうどうちょうしゃ  
横浜地方合同庁舎

平成21年度事業費：0.05億円

よこはまし  
横浜市

## 1. 事業の必要性及び概要

国有財産の有効活用に関する検討・フォローアップ有識者会議の報告書において、国有財産の有効活用の一環として、横浜地区に分散している官署の移転・集約化を図ることとされたことを踏まえ、横浜地方合同庁舎の整備を実施します。

○事業箇所：神奈川県横浜市

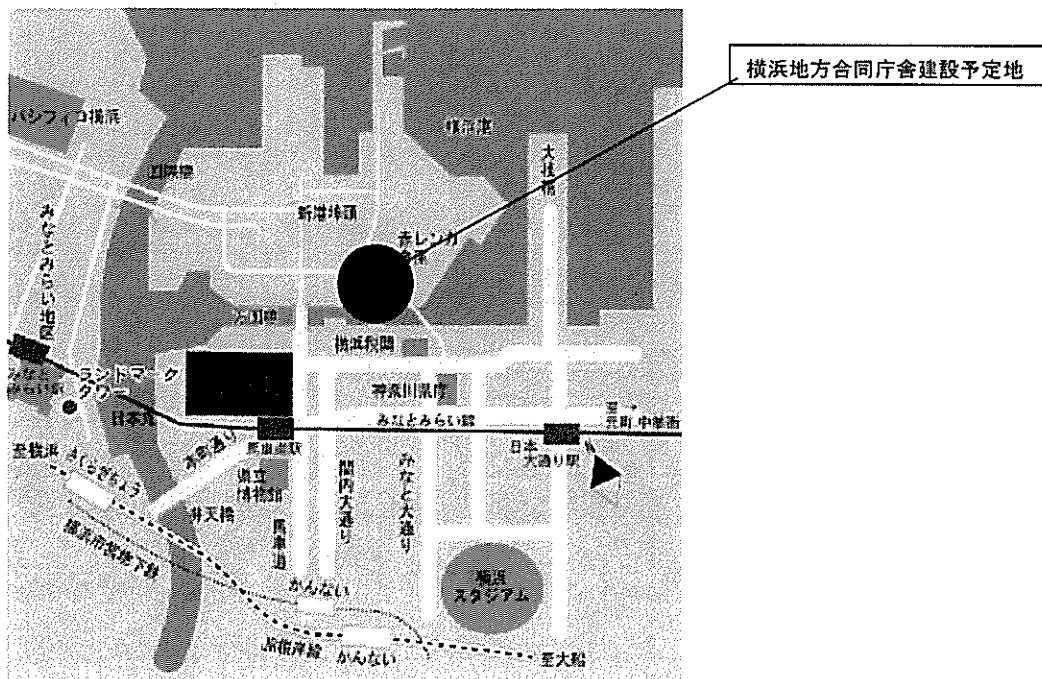
## 2. 平成21年度の予定

平成21年度は、敷地調査を実施します。

## 3. 期待される整備効果

- 民間の創意と工夫を生かした、新たな活力の発生を検討し整備を行います
- 安全・安心の確保に資する防災拠点施設などの整備を行います
- 官庁施設のバリアフリー化を推進し、利便性・安全性の向上を図ります
- グリーン庁舎として整備を行い、二酸化炭素排出量の削減を図ります

## 4. 位置図及び概要図



『安全』『暮らし』『環境』

【新規事業化】

よこすかちほうごうどうちょうしや  
横須賀地方合同庁舎

平成21年度事業費：0.03億円

よこすかし  
横須賀市

### 1. 事業の必要性及び概要

市内に分散された各官署を集約立体化し、利用者の利便性、公務の能率増進を図り、安全・安心の確保に資するため、総合的な耐震性能を確保した官庁施設の整備を行います。施設は、環境負荷低減に資するグリーン庁舎及びユニバーサルデザインを視野に入れたバリアフリー庁舎として整備を実施します。

○事業箇所：神奈川県横須賀市

### 2. 平成21年度の予定

平成21年度は、敷地調査を実施します。

### 3. 期待される整備効果

○安全・安心の確保に資する防災拠点施設などの整備を行います

○官庁施設のバリアフリー化を推進し、利便性・安全性の向上を図ります

○グリーン庁舎として整備を行い、二酸化炭素排出量の削減を図ります

### 4. 位置図及び概要図

